

三浦市立病院に来られる患者さん及びご家族の皆様へ

VRE 感染の沈静化について

当院において、バンコマイシン耐性腸球菌（以下「VRE」と言います。）が入院患者さんから検出され、平成 28 年 7 月 28 日に現状報告及び今後の対策についてお知らせし、以後、保健所及び外部の有識者にご指導をいただきながら、感染対策を強化して取り組むとともに、ほぼ毎週入院患者さんの保菌調査を実施してまいりました。

この結果、平成 29 年 1 月 4 日以降 10 週にわたり、新たに陽性となった患者さんは確認されておらず、当院における VRE 感染は沈静化したことを報告いたします。なお、平成 29 年 3 月 14 日現在、若干名の方が入院を継続されていますが、いずれも保菌している状態¹⁾であることを確認しております。

当院では、引き続き院内の感染対策及び監視体制を継続し、職員一同、より安全で安心していただける療養環境の確保に努めてまいります。

当院に来られる患者さん、ご家族の皆様方にはご心配をおかけしておりますが、今後とも、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

1)…菌は検出されていますが、感染症を起こしておらず治療の必要はない状態をいいます。

平成 29 年 3 月 14 日 三浦市立病院総病院長 小澤 幸弘